

東京女子体育大学 東京女子体育短期大学 令和元年 研究活動報告

発表様式(1～5)および区分番号(①～⑲)

1. 編著・訳書 ①編著・訳書
2. 論文・資料・報告 ②国際学会等の学術誌に掲載された論文等
③外国の一般誌に掲載された論文等
④日本学術会議協力学術研究団体学会誌に掲載された総説・論文
⑤日本学術会議協力学術研究団体学会誌に掲載された報告(学会発表抄録を除く)
⑥日本学術会議協力学術研究団体学会誌に掲載された研究資料(学会発表抄録を除く)
⑦博士論文
⑧国内学術誌に掲載された論文(本学紀要を含む)
⑨国内学術誌に掲載された研究報告・研究資料等(本学紀要・研究所報を含む)
⑩科学研究費研究成果報告書
3. その他 ⑪国内一般誌に掲載された論文
⑫国内一般誌に掲載された研究報告・研究資料等
⑬報告(一般誌への寄稿等、行政機関で作成された報告・資料、スポーツ団体関係誌への寄稿等)
⑭学会抄録
⑮その他
4. 学会・研究会発表 ⑯国際学会等における一般研究・シンポジウム等での口頭・ポスター発表
⑰日本学術会議協力学術研究団体学会における一般研究・シンポジウム等での口頭・ポスター発表
⑱日本学術会議協力学術研究団体以外の学会・研究会(講演会、私的・個人的研究集会を除く)等における口頭・ポスター発表
5. 作品の制作・発表 ⑲公開されたビデオ・美術作品・作曲・演奏活動等(部活動を除く)

編著・訳書

区分	著者	書名	担当箇所	出版社(発行所)	発行年月
①	阿江美恵子(共著) 掛水通子(監修) 山田理恵(編著) (鹿屋体育大学) 及川佑介(編著) 藤坂由美子(編著) 他18名	身体文化論を繋ぐ —女子・体育・歴史研究へのかけ橋とし て—	Ⅱ 体育・スポーツ 論を繋ぐ 女子教育に体育が 貢献できること pp. 187-204	叢文社	2019. 3
①	梅澤秀監(共著) 長沼豊(編著) (学習院大学文学部) 他10名	道徳の指導	第Ⅱ部 After・教員に なってから 第3章道徳の指導 pp. 60-69	大学図書出版	2019. 3

編著・訳書

区分	著者	書名	担当箇所	出版社(発行所)	発行年月
①	會森恵美(共著) 寺田晴美(編集) (東京成徳短期大学) 大方美香(編集) (大阪総合保育大学) 塩谷香(編集) (国学院大学) 他14名	新基本保育シリーズ 乳児保育I・II	第II部 演習編 第5講 子どもの生活の流れ(1歳児クラス) pp. 231-240 第6講 子どもの保育環境(1歳児クラス) pp. 241-250 第7講 子どもの援助の実際(1歳児クラス) pp. 251-260	中央法規	2019. 3
①	及川佑介(共著) 村井剛(編著) (中央大学) 加納樹里(編著) (中央大学) 宮崎伸一(編著) (中央大学) 布目靖則(編著) (中央大学) 高村直成(編著) (中央大学) 他33名	健康スポーツ50講	第1章第2節 スポーツの始まり pp. 8-15	中央大学出版部	2019. 3
①	及川佑介(編著) 掛水通子(監修) 山田理恵(編著) (鹿屋体育大学) 藤坂由美子(編著) 他19名	身体文化論を繋ぐ —女子・体育・歴史研究へのかけ橋として—	Ⅲ 歴史研究を繋ぐ 李想白に関する一考察 —昭和初期におけるバスケットボールの歴史— pp. 401-420 あとがき p. 441	叢文社	2019. 3

編著・訳書

区分	著者	書名	担当箇所	出版社(発行所)	発行年月
①	及川佑介(共著) 新井博(編著) (日本福祉大学) 井上洋一 (奈良女子大学) 榎本雅之 (滋賀大学) 清原泰治 (高知県立大学) 楠戸一彦 (広島大学) 後藤光将 (明治大学) 田端真弓 (大分大学) 都筑真 (日本女子体育大学) 藤坂由美子 山田理恵 (鹿屋体育大学) 山脇あゆみ (金沢学院大学) 吉田勝光 (桐蔭横浜大学) 和田浩一 (フェリス学院大学)	新版 スポーツの歴史と文化	9章 現代スポーツ の課題 5 アダプテッド・スポ ーツとパラリンピック pp. 225-228	道和書院	2019. 4
①	奥野知加(共著) 掛水通子(監修) 山田理恵(編著) (鹿屋体育大学) 及川佑介(編著) 藤坂由美子(編著) 他18名	身体文化論を繋ぐ —女子・体育・歴史研究へのかけ橋とし て—	I 女子体育論を繋 ぐ 藤村トヨの姿勢論 —「腰伸ばせ 即 腹 の力」と仕舞の構え — pp. 63-75	叢文社	2019. 3

編著・訳書

区分	著者	書名	担当箇所	出版社(発行所)	発行年月
①	掛水通子 (監修・共著) 山田理恵(編著) (鹿屋体育大学) 及川佑介(編著) 藤坂由美子(編著) 他19名	身体文化論を繋ぐ —女子・体育・歴史研究へのかけ橋とし て—	序 pp. 6-13 I 女子体育論を繋 ぐ ジェンダーの視点か ら見た戦前における 女子体育教師の確 立過程 —女子高 等師範学校国語体 操専修科卒業生の 職歴から— pp. 35-61 掛水通子履歴と研 究業績一覧 巻末 pp. 1-13	叢文社	2019. 3
①	金子一秀(共著) 掛水通子(監修) 山田理恵(編著) (鹿屋体育大学) 及川佑介(編著) 藤坂由美子(編著) 他18名	身体文化論を繋ぐ —女子・体育・歴史研究へのかけ橋とし て—	II 体育・スポーツ 論を繋ぐ キネステーズ運動現 象学からの体育・ス ポーツの問題性 pp. 205-222	叢文社	2019. 3
①	笹生心太(共著) 松橋崇史 (拓殖大学) 高岡敦史 (岡山大学) 束原文郎 (桜美林大学) 岩月基洋 (嘉悦大学) 関根正敏 (中央大学)	スポーツまちづくりの教科書	第2章 地元密着 型ボウリング場の挑 戦：宮城県気仙沼 市の事例 pp. 41-55	青弓社	2019. 1

編著・訳書

区分	著者	書名	担当箇所	出版社(発行所)	発行年月
①	笹生心太(共著) 掛水通子(監修) 山田理恵(編著) (鹿屋体育大学) 及川佑介(編著) 藤坂由美子(編著) 他18名	身体文化論を繋ぐ —女子・体育・歴史研究へのかけ橋とし て—	I 女子体育論を繋 ぐ 女性たちにとってのボ ウリングブーム pp. 139-160	叢文社	2019. 3
①	佐藤晋也(共著) 掛水通子(監修) 山田理恵(編著) (鹿屋体育大学) 及川佑介(編著) 藤坂由美子(編著) 他18名	身体文化論を繋ぐ —女子・体育・歴史研究へのかけ橋とし て—	Ⅲ 歴史研究を繋ぐ 体操競技における技 術発達史研究の意 義に関する事例的 検討 —男子技術と 女子技術の架橋性 について— pp. 383-400	叢文社	2019. 3
①	早瀬健介(共著) 掛水通子(監修) 山田理恵(編著) (鹿屋体育大学) 及川佑介(編著) 藤坂由美子(編著) 他18名	身体文化論を繋ぐ —女子・体育・歴史研究へのかけ橋とし て—	Ⅱ 体育・スポーツ 論を繋ぐ スポーツ少年団育 成計画及び各年度 育成報告書から見 るスポーツ少年団の 現状とこれからの方 向性 pp. 271-289	叢文社	2019. 3
①	藤坂由美子(編著) 掛水通子(監修) 山田理恵(編著) (鹿屋体育大学) 及川佑介(編著) 他19名	身体文化論を繋ぐ —女子・体育・歴史研究へのかけ橋とし て—	Ⅱ 体育・スポーツ 論を繋ぐ 明治・大正期の家 庭における体育の様 相 pp. 259-270	叢文社	2019. 3

編著・訳書

区分	著者	書名	担当箇所	出版社(発行所)	発行年月
①	藤坂由美子(共著) 新井博(編著) (日本福祉大学) 井上洋一 (奈良女子大学) 榎本雅之 (滋賀大学) 及川佑介 清原泰治 (高知県立大学) 楠戸一彦 (広島大学) 後藤光将 (明治大学) 田端真弓 (大分大学) 都筑真 (日本女子体育大学) 山田理恵 (鹿屋体育大学) 山脇あゆみ (金沢学院大学) 吉田勝光 (桐蔭横浜大学) 和田浩一 (フェリス学院大学)	新版 スポーツの歴史と文化	第8章 現代の スポーツと政治・ 経済・社会 2 日本の学校教育 とスポーツ pp. 172-174	道和書院	2019. 4

編著・訳書

区分	著者	書名	担当箇所	出版社(発行所)	発行年月
①	美谷島正義(共著) 和田孝(編著) (帝京大学) 木内隆生 (東京農業大学) 松岡敬興 (山口大学) 若林彰 (帝京大学) 中村豊 (東京理科大学) 松田素行 (文教大学) 有村久春(編著) (東京聖栄大学) 京免徹雄 (愛知教育大学) 川崎和己 (千葉商科大学) 藤平敦 (国立教育政策研究所)	新しい時代の生徒指導・キャリア教育	第8章 新たな時代 と生徒指導への教 育的意義と期待 pp. 118-132	ミネルヴァ書房	2019. 3
①	美谷島正義(共著)	初任者研修実務必携 Web. 追録 第10号	第8章 特別活動 2 特別活動の指 導計画と授業の実 際 pp. 6551-6570	第一法規出版	2019. 4
①	美谷島正義(共著) 長沼豊 (学習院大学) 鈴木樹 (鎌倉女子大学) 中村豊 (東京理科大学) 他96名	キーワードで拓く新しい特別活動 (三訂)	第2章 特別活動 の基礎・基本 ●発達の段階に即し た指導 pp. 60-61 第6章 ワード解説 §4 生活指導・生徒 理解の理論・実践 ●適応と順応 p. 170 §7 調査研究、評 価の手法にかかわる もの ●調査研究 p. 187	東洋館出版社	2019. 8

編著・訳書

区分	著者	書名	担当箇所	出版社(発行所)	発行年月
①	武藤伸司(共著) 掛水通子(監修) 山田理恵(編著) (鹿屋体育大学) 及川佑介(編著) 藤坂由美子(編著) 他18名	身体文化論を繋ぐ —女子・体育・歴史研究へのかけ橋とし て—	II 体育・スポーツ 論を繋ぐ 女性と身体の哲学に ついての一考察 pp. 243-257	叢文社	2019. 3
①	柳憲一(単著)	学生のためのプログレッシヴソルフェー ジュ2(ピアノ伴奏つき)	Pp. 96	サーベル社	2019. 2
①	渡辺博之(共著) 掛水通子(監修) 山田理恵(編著) (鹿屋体育大学) 及川佑介(編著) 藤坂由美子(編著) 他18名	身体文化論を繋ぐ —女子・体育・歴史研究へのかけ橋とし て—	II 体育・スポーツ 論を繋ぐ 体育・スポーツの実 技指導における専門 能力の発生史をめぐ る発生運動学的考 察 pp. 223-242	叢文社	2019. 3

論文・資料・報告

区分	著者	論文題目	発表誌(発行所)	巻, 号, 頁	発行年月
④	永井将史 武正憲 (筑波大学芸術系) 浜泰一 (東京大学空間情報科学研究センター)	トレイルランナーの属性および参加動機と 環境に対する意識の関係	ランドスケープ研究(日本造園学会)	第82巻, 第5号, pp. 499-504	2019. 4
⑧	阿江美恵子	教育における体罰禁止通達後3か年にわ たる運動部での体罰の現状と体罰禁止教 育の効果	東京女子体育大学東京女子体育短期 大学紀要	第54号, pp. 1-10	2019. 3
⑧	安田貢 (山梨学院大学スポーツ科学部) 遠藤俊郎 (山梨学院大学スポーツ科学部) 飯塚駿 (山梨学院大学スポーツ科学部) 三井勇 (山梨学院大学スポーツ科学部) 今丸好一郎	選手の不満対処に苦悩する指導者との関 わり —効果的な心理サポートを求めて—	山梨体育・スポーツ科学研究 (山梨体育・スポーツ科学学会)	第7号, pp. 13-20	2019. 3

論文・資料・報告				
区分	著者	論文題目	発表誌(発行所) 巻,号,頁	発行年月
⑧	鶴澤文子	明治の『テンペスト』を読む —教材になったシェイクスピアとその受容—	津田塾大学言語文化研究所報 第34号, pp. 4-14	2019. 7
⑧	梅澤秀監	高校における「特別指導」の実際 —「特別指導」とはどのような指導か—	実践女子大学教職課程年報 第2号, pp. 7-16	2019. 2
⑧	奥野知加 長谷川千里 竹市勝 (国士舘大学)	藤村トヨの姿勢教育における仕舞実施の 役割	東京女子体育大学東京女子体育短期 大学紀要 第54号, pp. 11-20	2019. 3
⑧	小野田桂子 泉重樹 (法政大学大学院スポーツ 健康学研究科)	新体操競技選手の柔軟性に関する検討	法政大学大学院スポーツ健康学研究科 修士論文 2018年度, pp. 1-38	2019. 3
⑧	中澤史 (法政大学国際文化学部) (法政大学大学院 スポーツ健康学研究科) 神谷玲伊奈 (法政大学大学院 スポーツ健康学部) 博田広樹 (法政大学大学院 スポーツ健康学部) 土屋有羽 (法政大学大学院 スポーツ健康学部) 梶内大輝法 (政大学大学院スポーツ 健康学研究科) 佐藤友哉 (法政大学大学院 スポーツ健康学研究科) 上野雄己 (日本学術振興会特別研究員PD) 小野田桂子	新体操選手の心理特性に関する検討	法政大学スポーツ研究センター紀要 第37号, pp. 1-10	2019. 3
⑧	掛水通子	ジェンダーの視点から見た戦前における 女子体育教師の確立過程: 第六臨時教 員養成所家事科第一部, 体操家事科卒 業生の職歴から	東京女子体育大学東京女子体育短期 大学紀要 第54号, pp. 21-36	2019. 3

論文・資料・報告

区分	著者	論文題目	発表誌(発行所) 巻, 号, 頁	発行年月
⑧	金子一秀	主観的判断による〈事態分析〉の問題性	伝承(運動伝承研究会) 第19号, pp. 31-47	2019. 11
⑧	島崎直樹 (帝京大学) 川井明 (武蔵丘短期大学) 佐々木桂二 (東北学院大学) 栗林徹 (岩手大学) 妹尾江里子 (成城大学) 山本明 (日本バスケットボール協会) 柴田雅貴 (日本女子体育大学) 末永 祐介 佐々木直基 (日本女子体育大学) 皆川孝昭 (国際武道大学) 守屋志保 (江戸川大学) 橋本早子 (日本女子体育大学) 森田重貴 (東海大学) 島田貴広 (福島学院大学) 茂泉圭治 (日本女子体育大学) 伊藤圭一 (三芳町立三芳東中学校) 岡村幸恵 (法政大学 第二中・高等学校) 大門芳行 (日本女子体育大学)	ジョン・ウドゥンの指導者哲学 —成功のピラミッド—(続編)	帝京大学スポーツ医療研究(帝京大学 医療技術学部スポーツ医療学科) 第11巻, pp. 1-18	2019. 2

論文・資料・報告

区分	著者	論文題目	発表誌(発行所) 巻,号,頁	発行年月
⑧	川井良介 (日本大学文理学部) 瀬川剛 井川純一 (日本大学大学院文学研究科) 阿部滉 (聖パウロ学園高等学校)	剣道における「手の内」の動感素材に関する運動学的一考察 一剣道の正課体育採用から戦前までの剣道指導書に着目して一	身体と教育の実践知 (身体と教育の実践知研究会) pp. 59-78	2019. 5
⑧	筒井孝子	異なる運動教室が瘦身願望をもつ若年女性の食行動に及ぼす影響	東京女子体育大学東京女子体育短期大学紀要 第54号, pp. 37-44	2019. 3
⑧	永井将史 田島真沙美	野外活動実習が女子体育大生の大学適応感に及ぼす影響	東京女子体育大学東京女子体育短期大学紀要 第54号, pp. 45-55	2019. 3
⑧	武藤伸司	間身体性における原交通の考察	東京女子体育大学東京女子体育短期大学紀要 第54号, pp. 57-65	2019. 3
⑧	武藤伸司	スポーツ運動学と現象学の関係を改めて問う	伝承(運動伝承研究会) 第19号, pp. 67-91	2019. 11
⑧	村石理恵子	幼児理解につながる授業の検討: 領域「人間関係」を視点にして	東京女子体育大学東京女子体育短期大学紀要 第54号, pp. 67-77	2019. 3
⑨	會森恵美	熟練保育士における領域「言葉」に関する意識調査	東京女子体育大学東京女子体育短期大学紀要 第54号, pp. 79-89	2019. 3
⑨	大石千歳	何を「児童虐待」とみなすのか?: 冤罪という観点から児童虐待への認識の歴史の変遷や文化差および医学的診断の問題点について考える	東京女子体育大学東京女子体育短期大学紀要 第54号, pp. 91-103	2019. 3
⑨	奥野知加 長谷川千里 夏井裕明 (日本女子体育大学)	藤村トヨの姿勢教育に関する研究	東京女子体育大学女子体育研究所報 第13号, pp. 55-60	2019. 3
⑨	掛水通子 及川佑介 鳥賀陽信央 永井将史 長谷川千里 筒井孝子 大石千歳	本学体力テスト小史	東京女子体育大学女子体育研究所報 第13号, pp. 3-34	2019. 3
⑨	櫻田淳也 渡辺博之 今丸好一郎 佐々木大志	競技スポーツにおけるコーチングの問題と課題: 座談会から指導者の実践可能性を探る	東京女子体育大学女子体育研究所報 第13号, pp. 35-52	2019. 3

論文・資料・報告

区分	著者	論文題目	発表誌(発行所) 巻, 号, 頁	発行年月
⑨	笹生心太	スポーツを通じたナショナリズム研究の分析視角の検討	東京女子体育大学東京女子体育短期大学紀要 第54号, pp. 105-115	2019. 3
⑨	志賀充 佐々木大志 丸尾祐矢 八尾泰寛 櫻田淳也 今丸好一郎	女性競技者におけるバリエーションな跳躍運動と疾走パフォーマンスとの関係	東京女子体育大学女子体育研究所所報 第13号, pp. 61-68	2019. 3
⑨	八尾泰寛	ハンドボール競技における防衛時方法の一考察: 連続得点・失点時に着目して	東京女子体育大学東京女子体育短期大学紀要 第54号, pp. 117-121	2019. 3
⑨	渡邊景子 角田雅仁 (棚倉町教育委員会)	キャリア教育におけるICTの活用について: 福島県棚倉町の実践から	東京女子体育大学東京女子体育短期大学紀要 第54号, pp. 123-132	2019. 3
⑨	渡邊洋	造形表現に関する演習授業の改善について	東京女子体育大学東京女子体育短期大学紀要 第54号, pp. 133-143	2019. 3

その他

区分	著者	論文題目	発表誌(発行所) 巻, 号, 頁	発行年月
⑫	梅澤秀監	教育の危機管理 「写生の授業中に轢死した事故につき、市と県に国家賠償責任が認められた事例」	週間教育資料(日本教育新聞社) 第1510号, pp. 15-18	2019. 2
⑬	阿江美恵子	スポーツ指導者の暴力行為の実態	教育と医学(慶應義塾大学出版会) 第67巻, 第4号, pp. 58-65	2019. 4
⑬	阿江美恵子	運動部活動の体罰指導の背景 ～ハラスメントのない部活動へ～	子どもと発育発達(杏林書院) 第17巻, 第2号, pp. 81-84	2019. 7

その他

区分	著者	論文題目	発表誌(発行所) 巻,号,頁	発行年月
⑬	磯村元信 (都立秋留台高等学校) 熊野真司 (練馬区立練馬中学校) 佐藤愛子 柴田一浩 (流通経済大学) 鈴木邦弘 (龍ヶ崎市立城ノ内中学校) 塚田真希 (東海大学) 野瀬清喜 (全日本柔道連盟) 平岡拓晃 (筑波大学) 満留久摩 (都立桜修館中等教育学校) 本村清人 (育英大学) 山本一典 (水戸市立内原中学校) 若山章信 渡辺冬花 (千葉市立山王中学校)	「一武道等指導充実・資質向上支援事業一に係る武道指導に関する調査」調査報告書 第四報	東京女子体育大学 文部科学省委託事業「一武道等指導充実・資質向上支援事業一」 Pp. 142	2019. 3
⑭	平田利矢子	第32回 全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸) 参加発表部門 全作品講評	第32回 全日本高校・大学ダンスフェスティバル(神戸) 報告特集号 (公益社団法人日本女子体育連盟) 第61巻, 第10・11号, pp. 76-81	2019. 10
⑮	渡邊景子 村石理恵子 辰己丈夫 (放送大学) 久野靖 (電気通信大学)	幼児用質問ツールの開発と評価	研究報告コンピュータと教育(CE) (情報処理学会) 2019-CE-149 第14号, pp. 1-6	2019. 3

その他

区分	著者	論文題目	発表誌(発行所) 巻, 号, 頁	発行年月
⑭	渡邊景子 辰己丈夫 (放送大学) 久野靖 (電気通信大学)	小学校プログラミング初学者の多様性に 対応する授業の提案	第35回年会論文集(日本教育情報学会) pp. 64-67	2018. 8
⑮	中里文字 (AGカウンセリングオフィス) 佐藤愛子 水上勝義 (筑波大学)	青年期女子の運動部活動経験が社会 的スキル獲得に及ぼす影響 —大学1年生からみた指導者の指導態 度の違いに着目して—	文理シナジー (一般社団法人文理シナジー学会) 第23巻, 第1号, pp. 107-118	2019. 4
⑯	前橋明 (早稲田大学) 石井浩子 (京都ノートルダム女子大学) 末永祐介	幼児とボールで楽しく遊ぶには	すぐにできる! 野球部の監督・部員向け の手引き(一般社団法人 日本野球機構) リーフレット	2019. 10
⑰	前橋明 (早稲田大学) 石井浩子 (京都ノートルダム女子大学) 吉田伊津美 (東京学芸大学) 末永 祐介	幼児のからだごと心をつくる運動あそびとポー ルあそび	幼稚園・認定こども園・保育園向け手引き (一般社団法人 日本野球機構) リーフレット	2019. 10
⑱	前橋明 (早稲田大学) 石井浩子 (京都ノートルダム女子大学) 末永 祐介	幼児の楽しいボールあそび活動	あそび方の手引き (一般社団法人 日本野球機構) パンフレット, Pp. 35	2019. 10

学会・研究会発表 (○印は演者)

区分	研究者	題 目	学会・研究会名 回数	発表年月・開催場所
⑩	○AE Mieko	Coaches' corporal punishment behaviors at the school sport club over three years after the corporal punishment prohibition notification in education, and the effect of corporal punishment prohibition education	15th European congress of sport & exercise psychology	2019. 7 Münster, Germany
⑩	○NINOMIYA Yuko	Using ICT to Enhance of Language Activities in Nursery School	The 20th Pacific Early Childhood Education Research Association Conference	2019. 7 Taipei, Taiwan
⑩	○藤坂由美子	高等女学校の登山行事に関する研究	第13回東北アジア体育・スポーツ史学会	2019.8 台東大学 (台湾)
⑩	○阿江美恵子	競技スポーツ参加による人間性発達とスポーツキャリアの在り方について	日本体育学会第70回大会	2019. 9 慶應義塾大学 (日吉キャンパス)
⑩	○奥野知加	東京女子体育大学体育学部のカリキュラムにおける舞踊(ダンス)の位置づけ	第24回舞踊学会定例会	2019. 6 東京女子 体育大学
⑩	○笹生心太	沖縄におけるリーグボウリング:ソーシャル・キャピタルの象徴としての側面から	日本スポーツ社会学会第28回大会	2019. 3 福岡大学
⑩	○笹生心太	なぜスポーツとナショナリズムは結びつくのか:先行研究の検討から	関東社会学会第67回大会	2019. 6 早稲田大学 (戸山キャンパス)
⑩	○笹生心太	スポーツが刷り込む「認識的ナショナリズム」:サッカー専門誌に見られる「日本人らしさ」言説に着目して	日本体育学会第70回大会	2019. 9 慶應義塾大学 (日吉キャンパス)
⑩	○佐藤晋也	器械運動における技能テストによる動感志向性の評価に関する発生運動学的考察	日本体育学会第70回大会	2019. 9 慶應義塾大学 (日吉キャンパス)
⑩	○伊藤浩二 (国立スポーツ科学センター) 志賀充	アクティビティトラッカーを活用したトレーニング評価システム	日本コーチング学会第30回大会	2019. 3 東海大学 (湘南キャンパス)
⑩	○末永祐介 柴山実穂 (日本体育大学大学院) 西嶋尚彦 (筑波大学)	小学生のための投能力向上ダンスの開発	日本体育学会第70回大会	2019. 9 慶應義塾大学 (日吉キャンパス)

学会・研究会発表(○印は演者)

区分	研究者	題 目	学会・研究会名 回数	発表年月・開催場所
⑰	○佐々木陽一郎 (筑波大学大学院) 瀬川剛 有田祐二 (筑波大学) 鍋山隆弘 (筑波大学) 香田郡秀 (筑波大学)	一流剣道選手の技術変遷に関する研究 —平成期の全日本剣道選手権大会に着 目して—	日本武道学会第52回大会	2019. 9 国学院大学 (横浜たま プラーザ キャンパス)
⑰	○筒井孝子	運動教室後にリバウンドを生じさせる要因 は何か	第40回日本肥満学会	2019. 11 東京国際 フォーラム
⑰	○永井将史 武正憲 (筑波大学芸術系) 浜泰一 (東京大学空間情報 科学研究センター)	トレイルランナーの属性および参加動機と 環境に対する意識の関係	2019年度日本造園学会全国大会	2019. 5 筑波大学
⑰	○丸尾祐矢 佐々木大志 志賀充 覚張秀樹 櫻田淳也	女子長距離選手における月間走行距離と 体組成の関係性	第31回ランニング学会大会	2019. 3 NSG学生総合 プラザSTEP (新潟市)
⑰	○丸尾祐矢 志賀充 佐々木大志 櫻田淳也	投擲選手における情動プロファイリングテス トの活用	第46回日本スポーツ心理学会大会	2019. 11 筑波大学
⑰	○村石理恵子 土井晶子	保育内容授業プログラムの協働2 —ポートフォリオを通じた授業の振り返り 1/4—	日本保育学会第72回大会	2019. 5 大妻女子 大学
⑰	○山田浩二郎	QRコードを用いたトリアージ情報収集シス テム地域導入への課題	第47回日本救急医学会総会・学術集会	2019. 10 東京国際 フォーラム

学会・研究会発表(○印は演者)

区分	研究者	題 目	学会・研究会名 回数	発表年月・開催場所
①⑦	○柴田一浩 (流通経済大学) 本村清人 (育英大学) 磯村元信 (東京都立八王子拓真高等学校) 若山章信	武道等指導充実・資質向上支援事業に係る武道指導に関する調査結果第四報	日本武道学会第52回大会	2019. 9 国学院大学 (横浜たま プラーザ キャンパス)
①⑦	○渡邊景子 村石理恵子 辰己丈夫 (放送大学) 久野靖 (電気通信大学)	幼児用質問ツールの開発と評価	情報処理学会コンピュータと教育 研究会 149 回研究発表会	2019. 3 京都情報 大学院大学 (百万遍 キャンパス)
①⑦	○渡邊景子 辰己丈夫 (放送大学) 久野靖 (電気通信大学)	小学校プログラミング初学者の多様性に対応する授業の提案	日本教育情報学会第35回年会	2019. 8 岡山理科大学 (岡山キャンパス)
①⑧	○佐藤理恵	ソフトボール競技におけるトップ選手の運動イメージの検討	日本野球科学研究会第7回大会	2019. 12 法政大学スポーツ 健康科学部 (多摩キャンパス)
①⑧	○土井晶子 村石理恵子	学習者の課題探求につながる教材の検討3 一遊びの中で育む安全教育一	日本保育者養成教育学会第3回 研究大会	2019. 3 東北福祉大学
①⑧	○山田浩二郎	多数傷病者救出現場におけるトリアージ情報を遠隔医療機関において把握する: QRコード®を用いた簡易的システムの可能性	第24回日本災害医学会総会・学術集会	(仙台市) 2019. 3 米子コンベン ションセンター
①⑧	○山田浩二郎	埼玉県東部地域における外傷傷病者搬送に関する書面式事後検証体制の現状について	第22回日本臨床救急医学会総会・ 学術集会	2019. 6 和歌山県民 文化会館

作品の制作・発表

区分	制作者・演奏者等	作 品 名	発表場所・発行所等	発表年月
⑬	末永祐介 柴山実穂 (日本体育大学大学院) まちやあき (吉本興業)	投能力向上ダンス	YouTube	2019. 10
⑭	三好優美子	きらきら保育園 コンサート	社会福祉法人長久福祉会 育園(新潟県三条市)	2019. 3
⑮	三好優美子	三条体育文化会館 開館祭コンサート	新潟県三条市体育文化会館	2019. 12
⑯	三好優美子	ベルスーズピアノコンサート ゲスト演奏	埼玉県飯能市市民会館	2019. 12
⑰	渡邊洋	渡邊洋展	画廊「荘」(東京都国立市)	2019. 10～11